

令和3年度 社会福祉法人 南山城学園 法人本部 事業計画

基本方針	事業計画 (Plan)			
	項目	内容[数値・実施時期等]	ネクストビジョン	実施時期
1 事業 基盤 の 強化	(1)生産性の向上	ICTなど先進技術を積極的に活用し、業務の効率化や人員配置の見直しを図る。特にペーパーレス化を進める。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(2)報酬改定への対応	より強固な収入管理を行うとともに、報酬改定の方向性を捉え、将来性・収益性を踏まえた事業展開を図る。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(3)業績管理の強化	管理会計による収支状況分析を活用し、拠点ごとの経営安定に向けた行動計画を作成し、実行する。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(4)障害者の高齢化・重度化を見据えた環境整備	紡の個室化改修をすすめるとともに、日中プログラムの連携・共同化などスケールメリットを活かした有機的事業展開を行う。	暮らしの質の向上	年間通じて
2 地域 への 貢献	(1)就職氷河期世代などへの「切れ目のない就労支援」の推進	障害者・生活困窮者等に加え、コロナウイルス感染症の影響による解雇者を含め、大学など多機関と連携した就労支援に取り組む。	創造性の発揮	年間通じて
	(2)共生のまちづくりへの参画	社会状況の変化による生じる地域課題に対して、住民組織や地域企業、自治体と連携し、社会福祉法人の機能を活かし有機的に貢献する。	創造性の発揮	年間通じて
3 サー ビス の 質 の 向 上	(1)権利擁護の強化	権利擁護を基底したサービスについて、自己改善とサービス向上プロジェクトによる実地調査により、双方向からの質向上に努める。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(2)リスクマネジメントの強化	本部リスク委員会を中心とした事故軽減に努める。大学と連携し大規模災害を想定したBCP(事業継続計画)を強化する、	暮らしの質の向上	年間通じて
	(3)島本町認定こども園の開設準備	認定こども園開設に向けて、教育・保育内容の充実向上、保育教諭等の人材確保を計画的に進める。	経営資源の有効活用	年間通じて
4 職員 の 質 の 向 上	(1)人材の確保	(新卒)オンラインを有効活用して、幅広い採用活動を展開 (中途)新手法の継続実施	経営資源の有効活用	年間通じて
	(2)人材の育成・定着	多様な働き方に対応すべく、週休二日制の一部導入など、更なる人事制度の見直しを随時行う。	経営資源の有効活用	年間通じて